

- ① コウシャ【 】の二階に理科室がある
- ② いんたいしてイナカ【 】に住む
- ③ 二つの薬品をコンゴウ【 】する
- ④ ラジオにぎつ音がマ【 】じる
- ⑤ 助けてくれた人にオン【 】返しをする
- ⑥ 救助隊は、わたしの命のエンジン【 】だ
- ⑦ 弟はサッカーにムチュウ【 】だ
- ⑧ えんぎのよいハツユメ【 】を見る
- ⑨ 書き初めて「ガシヨウ」【 】と書く
- ⑩ 先生にネンガ【 】じょうを出す
- ⑪ イシ【 】の強い人
- ⑫ ココロザシ【 】をとげて学者になる
- ⑬ シュウガクリヨコウ【 】で京都に行く
- ⑭ 学問をオサ【 】める
- ⑮ メンカ【 】をつむいで糸をつくる
- ⑯ たんぽぽのワタゲ【 】が飛ぶ
- ⑰ 島には昔、銀のコウザン【 】があつた
- ⑱ 海底には多くのコウブツ【 】がある
- ⑲ 相手をシタサキ【 】でごまかす
- ⑳ 「ちえっ。」とシタ【 】打ちをする

- ㉑ ゴムのゾク【 】せいを利用する
- ㉒ 人事部にハイゾク【 】される
- ㉓ そふのボゼン【 】に花をそなえる
- ㉔ お寺のうらはボチ【 】になっている
- ㉕ クトウテン【 】を正しく使う
- ㉖ 国語辞典でゴク【 】の意味を調べる
- ㉗ デントウ【 】の行事を大切に守る
- ㉘ クラスの意見をトウイツ【 】する
- ㉙ 交通じこのケンスウ【 】がふえる
- ㉚ ヨウケン【 】を手紙に書く
- ㉛ ぼうえきに関するジョウヤク【 】を結ぶ
- ㉜ 市のジョウレイ【 】にしたがう
- ㉝ コウ【 】ふんして大きな声を出す
- ㉞ 町の歴史にキョウミ【 】がある
- ㉟ 台風が日本にセツキン【 】する
- ㊱ ゲーム機をテレビにセツゾク【 】する
- ㊲ キアツ【 】の変化と天候の関係
- ㊳ 海の深いところではスイアツ【 】が高い
- ㊴ ハンガ【 】でねんがじょうをつくる
- ㊵ 新しいざつしをシュツパン【 】する

- ① コウシャ【校舎】の二階に理科室がある
- ② いんたいしてイナカ【田舎】に住む
- ③ 二つの薬品をコンゴウ【混合】する
- ④ ラジオにぎつ音がマ【混】じる
- ⑤ 助けてくれた人にオン【恩】返しをする
- ⑥ 救助隊は、わたしの命のオんジン【恩人】だ
- ⑦ 弟はサッカーにムチュウ【夢中】だ
- ⑧ えんぎのよいハツユメ【初夢】を見る
- ⑨ 書き初めて「ガショウ」【賀正】と書く
- ⑩ 先生にネンガ【年賀】じょうを出す
- ⑪ イシ【意志】の強い人
- ⑫ ココロザシ【志】をとげて学者になる
- ⑬ シュウガクリョコウ【修学旅行】で京都に行く
- ⑭ 学問をオサ【修】める
- ⑮ メンカ【綿花】をつむいで糸をつくる
- ⑯ たんぽぽのワタゲ【綿毛】が飛ぶ
- ⑰ 島には昔、銀のコウザン【鉱山】があった
- ⑱ 海底には多くのコウブツ【鉱物】がある
- ⑲ 相手をシタサキ【舌先】でごまかす
- 「ちえっ。」とシタ【舌】打ちをする

- ㊦ ゴムのゾク【属】せいを利用する
- ㊧ 人事部にハイゾク【配属】される
- ㊨ そふのボゼン【墓前】に花をそなえる
- ㊩ お寺のうらはボチ【墓地】になっている
- ㊪ クトウテン【句読点】を正しく使う
- ㊫ 国語辞典でゴク【語句】の意味を調べる
- ㊬ デントウ【伝統】の行事を大切に守る
- ㊭ クラスの意見をトウイツ【統一】する
- ㊮ 交通じこのケンスウ【件数】がふえる
- ㊯ ヨウケン【用件】を手紙に書く
- ㊰ ぼうえきに関するジョウヤク【条約】を結ぶ
- ㊱ 市のジョウレイ【条例】にしたがう
- ㊲ コウ【興】ふんして大きな声を出す
- ㊳ 町の歴史にキョウミ【興味】がある
- ㊴ 台風が日本にセツキン【接近】する
- ㊵ ゲーム機をテレビにセツゾク【接続】する
- ㊶ キアツ【気圧】の変化と天候の関係
- ㊷ 海の深いところではスイアツ【水压】が高い
- ㊸ ハンガ【版画】でねんがじょうをつくる
- ㊹ 新しいざっしをシュツパン【出版】する